

第4次行財政改革大綱における財政効果額の推移

(単位:千円)

アクションプランの実施体系	財政効果額				主な取組項目
	平成26年度 (決算ベース)	平成27年度 (決算ベース)	平成28年度 (決算ベース)	平成29年度 (予算ベース)	
<b>I 経営の発想に基づいた将来への備え</b>	83,813	438,112	1,084,842	166,698	
(1) 評価・検証に基づく効果的・効率的な行財政運営と予算編成手法の充実	51,982	313,139	860,190	111,364	【H26・27・28・29】事務事業評価の効果的運用/予算編成業務改革(経常経費の抑制)
(2) 公共施設等の量的・質的適正化及び維持管理コストの適正化	3,320	62,966	—	—	【H26】みどり児童センターの転用 【H27】西原児童館、西原学童クラブ、泉学童クラブ、泉小学校の廃止
(3) 受益者負担の適正化	—	160	168,908	268	【H27・28・29】市民農園の負担金の見直し・新たな付加価値の創造 【H28】利用者負担(保育料)の見直し/検診等サービスの効果的運用と利用者負担の適正化/利用者負担(保育料・学童クラブ育成料)の見直し
(4) 特別会計の健全化	28,511	61,847	55,744	55,066	【H26・27・28・29】国民健康保険特別会計の健全化/下水道事業特別会計の健全化
<b>II 選択と集中による適正な行政資源の配分</b>	200,213	92,372	60,518	39,291	
(1) 行政運営内部の固定的な経費の削減	3,031	27,789	31,647	—	【H26】電力調達方法の適正化 【H27】街路灯のLED化の推進 【H28】人件費の抑制(時間外勤務の縮減)
(2) 補助金、負担金等の適正化と財政支援団体の見直し	30,526	33,453	25,877	38,974	【H26】財政支援団体の見直し(シルバー人材センター・勤労者福祉サービスセンター)/はなバス事業の見直し 【H26・27】各種補助事業の適正化(高齢者事業)/都バス「梅70」系統の負担金の見直し 【H26・28・29】財政支援団体の見直し(商工会) 【H28】補助金・負担金、市単独事業の見直し 【H28・29】一部事務組合等の負担金の見直し(柳泉園組合) 【H29】一部事務組合等の負担金の見直し(昭和病院企業団)
(3) 行政評価等による重点施策、事業の見極めと資源の重点配分	166,656	31,130	2,994	317	【H26・27・28】施策評価の効果的運用 【H26・27】定数管理の適正化
<b>III 効果的なサービス提供の仕組みづくり</b>	34,218	69,047	5,200	—	
(1) 地域の多様な活動主体との連携と協働によるサービスの提供	—	—	—	—	財政効果額としての該当項目なし
(2) 民間活力の活用促進	34,218	69,047	5,200	—	【H26】保育園の委託化(ほうやちょう保育園)/障害者福祉事業の運営体制の見直し(さざんかクラブ) 【H27】障害者総合支援センター(フレンドリー)指定管理者制度導入/クローバー民営化/芝久保保育園民間委託/東伏見・東伏見第2学童クラブ民間委託/中央図書館新町分室廃止 【H28】指定管理者制度の効果的運用(フレンドリー、西東京いこいの森公園等)
(3) 市の役割の高度化に対応した組織力の強化	—	—	—	—	財政効果額としての該当項目なし
(4) 成果を重視した組織運営体制の整備と人材育成の充実	—	—	—	—	財政効果額としての該当項目なし
<b>IV 安定的な自主財源の確保</b>	210,816	436,169	258,042	379,240	
(1) 徴収体制の強化、徴収率の向上につながる取組の推進	—	151,985	240,390	—	【H27・28】徴収率の向上(市税・国民健康保険料・介護保険料・保育料)
(2) 市有財産の有効活用による歳入の確保	208,912	281,059	7,124	361,856	【H26・27・28・29】未利用市有地等の売却・有効活用
(3) 新たな歳入項目の創出	1,904	3,125	10,528	17,384	【H26・28】有料広告掲載の検討 【H28】公共施設財産貸付料収入の検討 【H28・29】寄附金制度等の検討
<b>その他</b>	46,235	33,768	91,102	92,678	
その他	46,235	33,768	91,102	92,678	【H26・27・28・29】各種事務機器類の再リース
合 計	575,295	1,069,468	1,499,704	677,907	